

## 令和3年度第2回鳴門市国民健康保険運営協議会開催結果

第1号議案から第3号議案に対する書面審議の結果、下記のとおり決定しました。

### 第1号議案 令和3年度国民健康保険会計決算見込みについて

原案のとおり承認する	26名
原案のとおり承認しない	0名
無効・無回答	0名

全会一致で原案のとおり承認されました。

### 第2号議案 令和4年度国民健康保険運営方針（案）について

原案のとおり承認する	26名
原案のとおり承認しない	0名
無効・無回答	0名

全会一致で原案のとおり承認されました。

### 第3号議案 令和4年度国民健康保険会計予算（案）について

原案のとおり承認する	26名
原案のとおり承認しない	0名
無効・無回答	0名

全会一致で原案のとおり承認されました。

## 意見等

意見等	回答
<p>令和3年9月に開催予定であった運営協議会は書面審議となりましたが、その結果が示されませんでした。</p> <p>今回も書面開催となりますが、必ず結果は周知してください。</p>	<p>令和3年9月の書面審議の結果につきましては、市公式ウェブサイトに掲載しておりますが、委員の皆様への周知や個別の結果送付ができておらず、申し訳ございませんでした。</p> <p>今回の結果につきましては、市公式ウェブサイトに掲載するとともに、委員の皆様へ個別に送付させていただきます。</p>
<p>特定健診受診率が上昇している事は望ましいが、保健指導に通じる策を検討されたい。</p>	<p>近年の特定健診受診率の上昇に伴い、特定保健指導の対象者も増加しております。</p> <p>令和2年度はこうした対象者増加に加え、新型コロナウイルス感染拡大により、対面による指導に支障を来しており、このような状況は令和3年度に入っても続いております。</p> <p>そのため、令和4年度はオンラインによる指導が可能となるよう機器の導入を予定しており、また、利用勧奨通知等により、特定保健指導利用者の拡大に努めてまいりたいと考えております。</p>
<p>メーカーによる出荷調整と複数の大手ジェネリックメーカーの出荷停止による供給不足により、ジェネリック医薬品も先発医薬品も処方されたとおりに用意できない状況になっています。</p> <p>その原因として国が医療費削減対策のため、ジェネリック使用割合の目標を80%としたことが大きく影響していると考えられ、複数のメーカーが国への届出と異なる製造方法による薬の増産という不正を行ったとの報告もあります。</p> <p>こうした状況は、薬局間の連携だけで解決できる問題ではなく、「年4回の差額通知を送付」とありますが、全国的に医薬品の</p>	<p>厚生労働省は、令和5年度末までに全都道府県でジェネリック医薬品の数量シェア80%の目標を提示しています。</p> <p>そうした中、鳴門市は令和3年3月現在で73.1%と全国的に見ても低い割合であり、また全県的な課題であることから、使用割合の向上のための施策の一つとして、県内全市町村が国保連に委託し、年4回の差額通知の送付を行っているところです。</p> <p>しかしながら、ご意見のとおり今般のジェネリック医薬品の供給不足は大きな問題であり、使用促進施策にも多大な影響を与えていると考えられます。</p> <p>今後、数値目標達成のみにこだわらず、</p>

<p>供給が安定するまではジェネリック医薬品を希望されても期待に沿えない状況であることをご理解いただきたいと考えます。</p>	<p>国の動向や供給状況等を注視しながら、県や国保連等と連携し、より良い取組に努めてまいりたいと考えております。</p>
<p>協会けんぽにおいても、重複服薬がある加入者に対して、通知等を実施していますが、個人情報保護の観点から直接医療機関に対して情報提供ができないため、効果的な取り組みができていないのが現状です。</p> <p>国保連で実施している多剤服薬通知について効果検証を行っているのであれば、その結果について教えていただきたい。</p>	<p>重複多剤服薬については、本市においても重要な課題ととらえており、令和2年度から年2回の頻度で服薬情報の通知を行っています。</p> <p>令和3年4月診療分までの約1年間において、通知者の累計はのべ853人であり、まだ大きな成果は出ておりませんが、今後も検証を行いながら、より効果的な方策について検討をしてまいりたいと考えております。</p>
<p>今後も含めて、Web会議を検討してください。</p>	<p>Web会議は、新型コロナの感染防止に有効な手段ですが、機材や通信環境の整備が必要であることや、操作への慣れに時間を要することなど、解決すべき課題も多くあります。</p> <p>こうした課題への対策等も含め、検討を進めてまいりたいと考えております。</p>
<p>オンライン診療が初診から認められるようになるが、本市でのオンライン診療の状況は？</p>	<p>本課が把握しているものとしたしましては、現在10か所ほどの医療機関において、オンライン診療が可能となっています。</p>